

報道関係者各位

2012年1月4日

一般社団法人 日本エネルギーパス協会

一般社団法人 クラブヴォーバン

ドイツからの支援金で福島県川内村のコミュニティセンターを建設

—低燃費、省エネ型のコミュニティセンターで被災地の人々の交流を支援—

一般社団法人日本エネルギーパス協会(代表理事・早田宏徳)、一般社団法人クラブヴォーバン(代表理事・同)では、この度、福島原発事故を受けて避難した川内村の人々が仮設住宅で暮らす福島県郡山市に、可搬型コミュニティセンターをドイツからの支援金にて建設致しました。

このコミュニティセンターには、多目的ルーム、キッズルーム、図書室、健康相談室などを設け、避難生活を送っている方々がストレス解消や情報交換、子どもの学習や子育て支援の場として集うことを目的としています。避難生活から帰村の際には、解体した上で川内村に搬送して組み立てることを可能にしつつも、厳しい冬の寒さにも暖房設備の使用を最小限に抑えるよう、低燃費型の建物として建築されています。このコミュニティセンターは昨年12月28日に川内村に引き渡され、本年1月6日に川内村、ドイツ大使館、日本赤十字社など関係各位参加のもと、落成式が行われます。

このプロジェクトは、ドイツの一般市民・市民団体、企業、自治体、連邦政府、各地の独日協会からドイツ赤十字社、日本赤十字社を通じて川内村に寄せられた寄付金を活用して進められました。ドイツからの寄付金を活用することもあり、また、ドイツに並んだ暖かい建物にしたいとの要望もあり、私ども日本エネルギーパス協会、及びクラブヴォーバンの近隣メンバーが設計及び施工を行うに至りました。

川内村の人たちが将来帰村する際に、解体して移設できるようにするため、1.82m×4.55mのユニットをつなぎ合わせた構造としています。構造材に桧を用いたユニット工法として、木のぬくもりを感じられるようになっております。また同時に、天井は厚さ400mm、壁は105mm+80mmの断熱材を採用しているため、寒さの厳しい被災地でも、電気、ガス、灯油等のエネルギーを極力使わずに室内の温度を快適に保つことが可能となっています。メンバーがドイツの視察を重ね、現地の意見を聞きながら本件の設計施工に取り組み、1ヶ月という短工期で完成させ、本格的な冬の到来の前に川内村に引き渡すことができました。

<建物概要>

用途：コミュニティセンター 構造：木造平屋建て 150.25㎡(構造材材種 桧)

工法：在来軸組工法 (ユニット工法) 工期：1ヶ月

設計監理者：真建築事務所 施工者：二葉産業株式会社

特徴：帰村時に移築可能、ドイツ式省エネエコハウス(低燃費建築 エネルギーパス発行予定)

<落成式要項>

日時：2012年1月6日 14:45～

主催者：福島県川内村

場所：福島県郡山市南一丁目94番地(応急仮設住宅敷地内)

○関連webサイト

- ・川内村東日本大震災特別サイト「ドイツ政府から支援」 <http://shinsai.kawauchimura.jp/?p=999>
- ・ドイツ大使館「ドイツの被災地支援プロジェクト」
http://www.tokyo.diplo.de/Vertretung/tokyo/ja/10__Erdbeben/Deutsche__Hilfsprojekte.html
- ・日本赤十字社「福島県・川内村のコミュニティーセンター建設を支援～ドイツ赤十字社からの救援金～」
http://www.jrc.or.jp/press/13/Vcms3_00002572.html

○建築中の様子



○完成写真

■ 日本エネルギーパス協会とは <http://www.energy-pass.jp>

住宅の性能を「燃費」で表すエネルギーパス制度を広く普及し、建築物の省エネルギー性能・自然エネルギーの活用方法に関する調査研究、建築物のエネルギーパス認定に関する事業、それらエネルギーパス認定制度に係わる専門要員の育成と研修等を行う団体です。

■ クラブヴォーバンとは <http://www.club-vauban.net>

環境先進都市ドイツ・フライブルク市の『ヴォーバン住宅地』のまちづくりの事例に学び、日本国内において“持続可能なまちづくり”を研究・開発しようとする仲間が集うプロジェクトです。各種専門家が集い、地球温暖化防止の切り札となる低炭素型の持続可能なコミュニティづくりを目指します。

【問い合わせ先】日本エネルギーパス協会事務局/クラブヴォーバン事務局(担当:市瀬・西井)

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9-7 岡本ビル3F

TEL : 03-6423-1324 FAX : 03-5256-7344 E-mail : info@e-solu.jp